



令和5年 8月1日
社会福祉法人えどがわ
松島おひさま保育園

松島おひさま保育園の保育目標

❁心身ともに健康な子 ❁思いやりや感謝の気持ちが持てる子 ❁よく見て、よく聞き、よく考え行動できる子

梅雨が明けサンサンと真夏の太陽が照り厳しい暑さの日が続いていますが、園内には子ども達が思いきり水遊びを楽しむ歓声が響いています。4年ぶりに再開したわくわくデーの「ふれあい移動水族館」でも魚の泳ぐプールと一緒に入ったりカメやカニ等生き物に積極的に触れ笑顔で楽しむ子ども達の姿が見られました。また先日の夏祭りでは、オープニングの盆踊りで年長組が太鼓に合わせてパーラングを叩いて盛り上げ、その後のお店回りでは4歳児・5歳児がお店屋さんになり他クラスと交流しながら微笑ましいやりとりがたくさん見られました。夏祭り以前から夕方の時間に全体で盆踊りを踊ったり、お店屋さんの準備を子ども達と進めたりと園全体で一つになる一体感を感じられた行事になりました。今もクラスでお店屋さんごっこをする等、余韻を楽しんでいます。まだまだ猛暑は続きそうですが、これからも室温管理や水分補給、適度な休憩等、熱中症対策に十分気を配りながら、虫探しや水遊び（泥遊び、フィンガーペインティング、氷遊び等）の夏ならではの体験を取り入れ、子ども達と一緒に夏の遊びを存分に楽しみたいと思います。

疲れが溜まりやすくなる時季ですので食事・睡眠等生活リズムを整えると共に、活動と休息のバランスをとりながら健康に夏を乗り切りましょう。ご家庭でもお子様の健康管理をお願いいたします。



【8月の行事予定】



- 1日(火) チャレンジスポーツ(3歳・4歳・5歳)
※今月より3歳児も実施します。
- 8日(火) 避難訓練
- 21日(月) すいか割り
- 28日(月) おはなしにここにこ(4歳・5歳)
- 31日(木) プール納め

※英語あそびは、講師の先生の都合により8月はお休みです。(9月に2回行います。)



<地域交流>

- おひさま子育てひろば 2日(水)、23日(水)

【9月の主な行事予定】

- 1日(金) 引き渡し訓練
- 12日(火) 熟年者交流会(3歳)
- 14日(木) 熟年者交流会(2歳・5歳)
- 15日(金) 熟年者交流会(1歳・4歳)

【お知らせとお願い】

<プール・水遊びについて>

今までプール入水の曜日をクラスごとに設定しておりましたが、最近の天候等を考慮し、今後はクラスごと曜日の設定はせずに週2回を目安にプールに入ります。引き続き、毎日ウエルキッズ(水遊び入力)の申請と水遊びの準備をお願いいたします。

【プール、水遊びの休止期間】※シャワーのみ行います。

8月10日(木)~18日(金)

<引き渡し訓練について>

日時：9月1日(金) 16:00頃~

詳細は、後日お知らせ致します。



<熟年者交流会について>

今年度は祖父母の皆様を保育園にお招きし、クラスごとに実施します。年間行事予定では9月15日のみになっておりますが、クラスごとに日にちを分けて行いますので、左の行事予定をご確認ください。

※詳細は後日お知らせいたします。

<自転車の駐輪についてのお願い>

登降園時、自転車を駐輪する際は、いちご組側のフェンスに沿ってできるだけ園舎に寄せ白線の内側に置いて頂きますよう、ご協力をお願いいたします。近隣の方のご迷惑になりますので、事務所側の駐輪はご遠慮ください。

<今月の10の姿>

【 3、協同性 】

友達と関わる中で、時にケンカをしながら、共に成長し、喜びを分かち合いながら育む「共同性」

(例)・保育士との信頼関係を基盤に友達との関わりを深めていく。

- ・思いを伝え合い試行錯誤しながら、一緒に活動を展開する楽しさや共通の目的が実現する喜びを味わう。
- ・相手に分かるように伝えたり、相手の気持ちを理解して自分の思いの出し方を考えたり、我慢したり、気持ちを切り替えたりしながら分かり合う。
- ・一緒に活動する中で、それぞれの持ち味が発揮され、互いの良さを認め合う。



～各クラスの様子を紹介します～

～いちご組～



お友達や保育士との関わりが増え、身振りや手振りで自分の気持ちを教えてくれるようになりました。大人にはわからない子ども同士の言葉で楽しそうにやりとりしたり、お友達がやっていることを見よう見真似で真似してみたりと子ども同士の関わりを楽しんでいます。いつも座っている席に座っていない子がいると、指差したり「いないね、おいで」と声を掛けてあげたり、時には手を引き“一緒に行こう”と誘う姿もあります。子ども同士の関わりを大切に、よりお互いを理解し合えるよう仲立ちしながら見守り、子ども達の協同性を伸ばしていきたいと思えます。

～つくし組～



つくし組ではパズルを楽しむ子ども達の姿が多く見られています。「これはどこかな？」と考えている友達の姿を見つけると、一緒になって考え「ここだよ」と教えてあげながらピースをはめていき、完成すると「やった!」「できたね!」と友達と顔を見合わせて喜び姿や達成感を味わう姿が見られています。このように友達と一つの目的に向かって協力する姿や、言葉で自分の思いを伝えられるようになった子ども達の成長が今後も楽しみです。

～たんぼぼ組～



カブラという長方形の板で出来たシンプルな積み木があります。最初はそれぞれ個々にカブラを積み上げて楽しんでいましたが、周りの友達のカブラが段々と高くなってくと自然とそこに集まり、みんなで協力して更に高く積もうと頑張る姿がありました。背の高さを超えとつま先立ちになって手を伸ばし慎重に…、「次はぼく(わたし)」と順番もしっかり守ります。高くなっていくカブラタワーを見守る子ども達からは緊張感が伝わります。バランスが崩れ倒れてしまっても、「もう1回やってみよう!」と更に高いタワーを目指して友達と一緒に楽しんでいました。

～すみれ組～



夏祭りに向けてのお店屋さんの準備中、ジュース作りでは色からイメージした果物を描きました。「赤だからイチゴかな!」「赤はリンゴもあるよ」とそれぞれのイメージを出し合い共有しながら作りました。日々の遊びの中でもお店屋さんごっこが始まり、掛け声も「いらっしゃいませー」だけでなく友達のアイデアも取り入れて「楽しいですよ」等いろいろな掛け声を考えました。夏祭り当日は、同じお店屋さんの友達と、シールを貼る人・道具を渡す人・整理整頓する人など、それぞれのお店で役割分担をして他クラスのお客さん呼び込み、お店屋さんを盛り上げて楽しんでいました。

～のぎく組～



給食の時間が近づくとホールではお昼寝の布団敷きが始まります。たまたまホールで活動をしていたのぎく組。給食のためお部屋に戻ろうとした時、子ども達から「先生、手伝うよ!」と声が上がりました。「ござ、誰かそっち持って!」「〇〇組のござはここだよ」「布団運んで!」と子ども達同士で伝え合いながらきばきと布団敷きを進めていきます。「ありがとう、早く終わって助かったよ」という担任に「みんなでやればすぐ終わっちゃうから!」「ねー!」と顔を見合わせて笑う子ども達の姿に頼もしさを感じました。